

# 名城大学

URL <https://www.meijo-u.ac.jp/>

〈天白キャンパス〉〒468-8502 愛知県名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地  
入学センター TEL 052-838-2018



## 専門分野を究め、高い就職率を実現する 中部地区最大規模の文理融合型総合大学

Ranking

全国

第1位

大学卒業後の進路

2025年実就職率  
(卒業生数3,000人以上の大学)

名城大学は同ランキングのほか、「2025年学部系統別実就職率」の法学系で全国第2位。薬学系で全国第4位、経済系で全国第5位、商・経営系で全国第5位、農学系で全国第10位、理工系で全国第20位にランクインするなど高い実就職率を誇っています。

高い就職力を支えるのが、キャリアセンターによる4年間を通じた就職サポートと卒業生の実績、そして幅広いネットワークです。就職サポートでは担当職員による継続的な指導を可能とする「個別指導担当制」を1年次から実施することで、学生一人ひとりに寄り添ったキャリア形成を実施しています。加えて、企業研究セミナーやインターンシップ、資格取得支援、エアライン就職サポートなど多彩なプログラムを実施し、希望する進路の実現を支援しています。



Ranking

北陸・東海私立大

第1位

受験生が評価する大学

学生サポートが  
充実している大学

学生が充実した大学生活を過ごせるよう、学習・生活の両面のサポート体制を整備している名城大学。

学習面では、大学での学びを円滑に進めるために必要となる高校課程の復習プログラムや、相談員を務める大学院生の先輩に大学での学びに関する相談ができる「学習サポートルーム」があります。また、授業時間以外にも教員に教育研究に関する質問・相談することができる「オフィスアワー」も随時実施しています。

生活面では、入試成績優秀者や入学後の成績優秀者、経済的理由により学修の継続が困難な学生を対象とする大学独自の奨学金制度があります。加えて、学生の食習慣・生活リズムの改善などを目的に、キャンパス内の学食では朝食を100円で提供する「100円朝食」を実施。その他、スポーツを通じて体力を高められる体育館やグラウンド、英語で交流できるグローバルプラザ、勉強に集中できる附属図書館やラーニングコモンズなど、快適なキャンパスライフを支える取り組みや施設が充実しています。



### 主な Ranking Data

### 学部/学科情報

地域や社会と密接な大学	受	北陸・東海私立大第1位
先進的な学部がある大学	受	北陸・東海私立大第1位
先生や両親から勧められる大学	受	北陸・東海私立大第1位
OCに参加し、入学したくなった大学	受	北陸・東海私立大第1位
キャンパスがきれいな大学	受	北陸・東海私立大第1位
周りの友人や先輩に人気の大学	受	北陸・東海私立大第1位
学生のコミュニケーション力が高い大学	社	北陸・東海私立大第2位
尊敬できる先生の出身大学	受	北陸・東海私立大第2位
スポーツが強いと思う大学	受	北陸・東海私立大第2位
生徒に人気がある大学	進	北陸・東海私立大第2位

研究力が高い大学	進	北陸・東海私立大第2位
いろいろな資格を取得できる大学	受	北陸・東海私立大第2位
2025年学部系統別実就職率(法学系)	卒	全国第2位
2025年学部系統別実就職率(経済系)	卒	全国第5位
2025年学部系統別実就職率(商・経営系)	卒	全国第5位
2025年学部系統別実就職率(薬学系)	卒	全国第4位
2025年学部系統別実就職率(理工系)	卒	北陸・東海第5位
2025年薬剤師国家試験合格者数(総数)(新卒)	国	北陸・東海第1位
2025年警察官就職者数	卒	北陸・東海第3位
2025年高等学校教諭就職者数	卒	北陸・東海第4位

- 法学部／法学科
  - 経営学部／経営学科、国際経営学科
  - 経済学部／経済学科、産業社会学科
  - 外国語学部／国際英語学科
  - 人間学部／人間学科
  - 都市情報学部／都市情報学科
  - 情報工学部／情報工学科
  - 理工学部／数学科、電気電子工学科、化学・物質学科※、機械工学科、交通機械工学科、メカトロニクス工学科、社会基盤デザイン工学科、環境創造工学科、建築学科
  - 農学部／生物資源学科、応用生物化学科、生物環境科学科
  - 薬学部／薬学科（6年制）
- ※2026年4月開設

## 2026年度入試 TOPICS

一般入試には5つの入試方式があります(詳細は入学試験要項2026をご確認下さい)。

方式	特徴	試験日
3教科型A方式	●募集人員が最も多い名城大学のメイン入試。 ●試験日を複数用意。試験日が重ならない学部・学科は、すべて併願可能。(1日程1学部1学科受験可能) ●全国17会場(大学キャンパス含む)で試験を実施。 ●経営学部・経済学部と理工学部化学・物質学科の専攻間は、第2志望制度有。	2/1~3 ※試験日は、 学部によって 異なります。
共通テストプラス型F方式	●「A方式」と「大学入学共通テスト」の結果を利用して合否判定。 ●(経営・経済)F方式1回の受験で経営学部・経済学部の4学科に同時併願可能。	
傾斜配点型K方式	●A方式の結果をK方式に利用するので1回の受験で2回判定が受けられる。 ●「A方式」と配点が異なり、各学科で指定された特定科目の配点を重視。	2/21
2教科型B方式 ※情報工学部・理工学部は3教科型、 薬学部は3科目型	●得意科目2科目で受験可能(情報工・理工・薬学部を除く)。 ●経営学部・経済学部と理工学部化学・物質学科の専攻間は、第2志望制度有。	
共通テスト利用型C方式	●大学入学共通テストの結果のみを利用。個別学力試験がないため、出願のみで合否判定。 ●複数の学部・学科に同時併願可能。 ●前期日程・後期日程を用意。	—

### ●A・F・Kトリプル出願セット割+C

一般選抜「3教科型A方式」+「共通テストプラス型F方式」+「傾斜配点型K方式」を同一試験日にトリプル出願すると、合格のチャンスが3回になります。また、K方式の入学検定料も20,000円割引になります。

※1 経営学部・経済学部で同一試験日3方式に出願し、K方式を複数学科併願した場合、入学検定料はそれぞれ5,000円

※2 K方式は薬学部以外の学部で実施

### ●お得な第2志望制度(経営学部・経済学部と理工学部化学・物質学科のA方式・B方式のみ実施)

同一学部内で一方の学科で不合格となっても、もう一方の学科で再度合否判定が行われます。追加の検定料は不要でお得な制度です。ただし、試験結果によっては実施しない場合もあります。

### ●出願時の選択科目申請は不要

全学部・全方式とも出願時の選択科目申請は不要です。

(問題を見てから選択することができます)

## Ranking

北陸・東海私大

第1位

受験生が評価する大学

専門分野が深く学べる大学

文系・理系の10学部22学科4専攻を擁する名城大学。全国・海外から1万5,000人が学ぶ、中部圏最大級の文理融合型総合大学です。各学部では、広範な教養と豊かな人間性を養うための科目群として「教養教育部門カリキュラム」が設定されており、学部ごとの開講目標とねらいに沿って、体系的に編成されています。

各学部・学科にはそれぞれ特徴がありますが、学びのテーマや取り扱う事象は共通するものも多くあります。名城大学には、他学部・学科の学びを得られる「他学部履修制度」があり、所属学科の学びに関連する領域の科目を受講することで、自身の専門分野の知識をより深めることができます。

また、知識や技能を身につけるだけでなく、自ら課題を見つけ、解決する能力を養う「チャレンジ支援プログラム」も実施。自身の成長計画を策定し、さまざまなプロジェクトに挑戦することで、時代を主体的に生き抜く力を身につけます。



## Information

### 時代を見据えた、学びの機会を提供

#### ①全学部共通科目「データサイエンス・AI入門」開講

データサイエンス・AIに関する素養は現代の「読み・書き・そろばん」と言われ、文系理系を問わず全ての人材に求められています。これを受け名城大学では、2022年度から全学部生を対象とする科目「データサイエンス・AI入門」を開講しました。本科目は複数学部の教員がオムニバス形式で授業を担当し、各分野における活用事例やデータ分析手法などを学びます。

#### ②社会の課題に立ち向かい、新たな価値を創り出すアントレプレナーシップ教育

地球規模で起こるエネルギー・資源・食料などの制約や環境問題、国内の少子高齢化や人口減少など、これまでの枠組みや従来の延長では対応できない課題が顕在化しています。アントレプレナーシップとは、自ら課題を発見し、周囲のリソースや環境の制限を越えて行動を起こし、新たな価値を生み出していく精神。名城大学は、この新たな価値創造の担い手としてアントレプレナーシップを備えた人材育成を推進します。

これらは一例に過ぎず、名城大学では時代を見据えた教育の見直しを日々行っており、社会で活躍する人材を育成するための学びの機会を提供しています。

## Ranking

北陸・東海私大

第1位

社会人が評価する大学

ここ20年で  
社会的評価が高まった大学

名城大学は1926年の創立以来、社会が求める人材教育に取り組んでいます。各学部・学科の学びは文系・理系の幅広い学問領域をカバー。全国・海外から1万5,000人以上の学生が学ぶ、中部圏最大級の「文理融合型総合大学」へと進化を遂げています。

最先端の学びを実現するために、学部・学科の改組も進めています。2016年4月には外国語学部を新設。また、2022年には理工学部の情報工学科を改組し、情報工学部が誕生しました。この他、教育制度の見直しや、天白キャンパス・ハ事キャンパスの再開発の推進、文部科学省研究プロジェクト拠点への選定などにも着手しています。

また、2026年の開学100周年に向けた戦略プラン「MS—26」(Meijo Strategy-2026)では、「生涯学びを楽しむ」ことをスローガンに、多彩な経験を通して学生が大きく羽ばたく「学びのコミュニティ」の実現に取り組むなど、総合大学の理想を求めてさらなる進化を続けています。



## Information

### 2026年4月、化学・物質学科開設 外国語学部は2専攻制へ

●理工学部では、従来の応用化学科と材料機能工学科を統合し、「化学・物質学科(応用化学専攻、材料機能工学専攻)」を新設します。さまざまな物質の性質を原子や分子レベルで解析し、「新規物質」を合成するための化学的なデザイン能力を培い、さらに機能性を高めて産業で活用できる「材料」を創出する能力を養います。

●外国語学部国際英語学科では「国際キャリア専攻」「国際英語専攻」の2専攻制を導入します。国際キャリア専攻では、世界で活躍するためのキャリア形成を念頭に、1年次秋にアメリカのシリコンバレーで全員必須の研修を行うなど、より実践的な活動を通して自らのキャリアを切り拓く力を育成します。国際英語専攻では、国内外の人々と異文化について理解を深めながら英語力と実践力を身につけ、世界の人々と対話・協力し、新たな価値を創り出す「共創力」を育成します。